

平成24年度 第6回 硬組織疾患ゲノムセンターセミナー

今年度より硬組織疾患ゲノムセンターの連絡会議に併設して、内外の研究者をお招きしてご講演いただく「硬組織疾患ゲノムセンターセミナー」を開催しています。第6回を下記の要領で開催いたしますので、ぜひご来聴下さい。本セミナーは学内の職員または学生を対象とします。

講師： グローバル COE・分子内分泌代謝学 特任講師
澤田 直樹 先生

演題： 糖尿病性重症下肢虚血の新たな分子標的

日時： 平成24年12月5日（水）18時～18時40分

場所： MDタワー23階 共用セミナー室2

内容： 糖尿病患者の10%に合併する重症下肢虚血(CLI)は下肢切断原因の首位を占め、5年生存率32%と極めて予後不良である。CLIの基盤病態である内皮機能障害・血管新生不全の分子機序はなお不明な点が多い。我々は最近、肝臓における糖新生や骨格筋におけるインスリン感受性の主要な制御因子である転写コアクチベータ PGC-1alpha が、糖尿病性血管障害の成因においても主要な役割を果たすことを明らかにした。本講演では、PGC-1alpha を標的とする血管新生・血管再生の統御と、CLIを含む虚血疾患に対する新たな治療戦略の可能性についてご紹介したい。

連絡先：硬組織疾患ゲノム構造解析部門（分子細胞遺伝） 林 深（内線 5821）